

## 市と北海道銀行が地方創生包括連携協定を結ぶ



市と株式会社北海道銀行は、4月19日、地方創生に関する包括連携協定を締結しました。

これは、本市の地方創生を実現するため、地域経済の活性化や観光産業の活性化、創業支援及び地域企業の育成に関する事業等の実施において、相互の人的・知的資源の活用と

交流により、効果的な事業の実施、情報の提供に努めることで、地域活力の増進、地域経済の発展及び市民サービスの向上を図ることを目的としています。

当日は、北海道銀行の山川広行副頭取らが市長室を訪れ、今野市長と協定書を取り交わしました。

## 芦別産「J-クレジット」、第1号購入者に証明書を贈呈

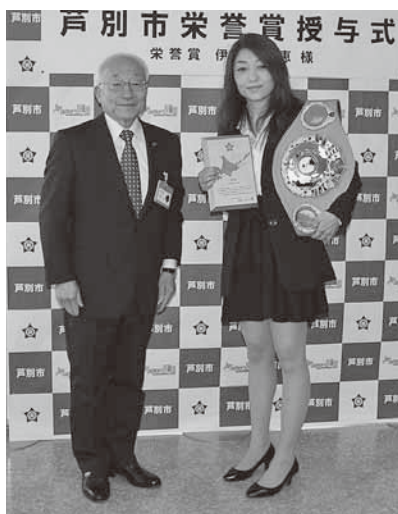
本市が健民センターに導入した「木質バイオマスボイラー」による二酸化炭素排出削減量が、このほど国の「J-クレジット制度」の認証を受け、4月28日、第1号の芦別産クレジット購入者となった砂川市の村田建設工業株式会社に市が購入証明書を贈呈しました。

同制度は、温室効果ガスの排出量減

量や吸収量をクレジットとして国が認証するもので、市はクレジット売却により、さらなる省エネ投資に活用できる一方、購入者にとっては環境貢献企業としてのPR効果などのメリットがあります。今回、芦別市が持つクレジット総量1,087トンのうち、10トンが売却されました。



## 本市出身の女子プロボクサー 秋田屋まさえ選手に市栄誉賞を贈呈



5月2日、市は、本市出身の女子プロボクサー・秋田屋まさえ選手=本名・伊藤雅恵さん=に市栄誉賞を贈りました。

秋田屋選手は、大阪府内の障害者授産施設で働きながら、2008年に女子プロボクサーとなり、世界戦などに挑戦して一度は引退しましたが、2年前に現役復帰。今年3月に東京都内で行われた東洋太平洋女子アトム級タイト

ルマッチに勝利し、初の王座に輝きました。

当日、チャンピオンベルトを手にして市長室を訪れた秋田屋選手は、「一度はあきらめかけましたが、市民の皆さんが応援してくれたおかげでタイトルを取れました。チャンスがあれば世界タイトルにも挑戦したいです」と語りました。

## 旭ヶ丘公園の夜桜ライトアップ、今年も家族連れなどでにぎわう

4月28日から5月8日まで、旭ヶ丘公園で「夜桜ライトアップ」が行われました。桜の名所としての知名度アップを図ろうと昨年初めて行われ、好評だったことから今年も行われました。

昨年同様、今年も桜の開花が早まることが予想されましたが、直前の寒気の影響で、開花時期は平

年並みとなり、5月3日に開花を観測。5日には満開の見ごろとなりました。

好天に恵まれた5日、6日夜には、家族連れなどが大勢訪れ、ライトに照らされた幻想的な桜を見物。記念写真を撮ったり、同公園から一望できる市内の夜景を楽しんだりする姿が見られました。

